

グローバル通信

長崎県立口加高等学校グローバルコース 第1号 平成30年5月21日

2期生、九州大学訪問 21世紀プログラム生・共創学部生との交流

5月17日（木）にグローバルコース2期生（1年生）が、探求型学習の一環として九州大学に訪問しました。1日かけての訪問は大変刺激的で、生徒たちは将来に対する考えが深まったようです。吹き出しは生徒の感想です！

○ランチミーティング

九州大学で新設された「共創学部」の学生との交流



高校の時の文理選択や、大学入学までの高校の過ごし方、高校の時にしておいたほうが良かったこと、大学生活の話など、とてもためになる話を聞きました！

○研究室訪問

口加高校卒業生の所属する大学院研究室で実験を見学



気体に熱を加えて、プラズマにするという実験が行われていました。まだ学習していないところだったので、たくさんの疑問が出てきました。多くの質問をすることができてよかったです！

○大学内散策



○ジュニアゼミ参加

21世紀プログラムの授業の一つである、「ジュニアゼミ」に参加しました。



↑ 数理科学基本ゼミナール

統計学の本についての授業でした。難しい内容をすごくわかりやすく解説していてすごいなと思いました。大学生同士で質問を合ったり、議論をしたりしていて、積極的な姿勢を見習いたいと思いました。

○ジュニアゼミ参加（続き）



↑ International Conference for Undergraduate Research

論文のタイトルの付け方についての授業でした。1人が出したタイトルに対して、「これ面白いね」「決めつけすぎじゃない？」など、自分たちの意見を言っていたところを見習おうと思いました。外国人の先生と英語で流ちょうに話す学生のみなさんに圧倒されました。

○質疑応答



質問です。21世紀プログラムの魅力はなんですか？

九大生からの回答

学部をまたいで授業をとることができ、一つの領域に縛られず色々なことを学べることです。私は理系の授業も文系の授業も受講しており、幅広く学んでいます。本当にやりたいことができますよ。

グローバル生の感想

- ・ 今回の九大訪問では、九大生が「学び」に対する強い関心や意欲を持っていたのが印象的です。決めたことは最後まで貫き通してきたという話を聞いて、自己コントロール力を鍛えなければならないと思いました。
- ・ 到着後のランチミーティングでは、入試のことなどバンバン質問できた。その時一番驚きだったのが、前にいた学生に「将来の夢は？」と聞くと「議員です」と答えが返ってきたことだった。
- ・ 質問する時間を利用して、高1の今、自分がやるべきことについて貴重な話を聞くことができました。大学生の方々は、「学習のモチベーションを保つことが大変なので、家以外で勉強したり、メリハリをつける」「興味があることには手を出して。全力をだして実行する」など、アドバイスをしてくださいました。
- ・ 九大生は1の質問に対して10の返答内容で返してくれ、勉強のやり方・取り組む姿勢・大学入試などこれから必要になってくることについてアドバイスをもらえた。

21世紀プログラムのみなさんと集合写真↓



次回の探求型学習は、

地域理解教育活動「南島原を知る」

6月12日（火）です！事前準備に取りかかります！

